

Ⅲ 学生による授業評価アンケート結果報告

尾崎 久美子

1988年 5月より、本学日本語教育プログラム (Japanese Language Program, JLP) のカリキュラム、および教科書を検討し改善する試みとして、教員による「教科書カリキュラム研究会」がつくられ、何回かの会合をもった。その中では、まず現状を把握しようということでコースの目標、学習項目、授業の流れ、使用教科書、その他問題点などを各コース担当者が報告したが、教師サイドの意見ばかりでなく学生による授業や教科書の評価をも積極的に取り入れようという方針のもとに1988年11月に、当時 JLPのコースを取っていた学生にアンケートを依頼することとなり、平田泉先生と尾崎久美子が代表でアンケートを作成し¹ 各コース担当者を通じて学生に依頼、それを尾崎が集計した。本稿はそのアンケートの結果報告である。(口頭によるアンケートの結果報告は1989年 1月25日の第7回「教科書カリキュラム研究会」で尾崎が行なった。)

ここにアンケートにそってその結果を報告する。以下本学のコース名を便宜上次のように省略する。²

日本語集中教育 I	(Intensive Japanese I)	Int.1
日本語集中教育 II	(Intensive Japanese II)	Int.2
日本語集中教育 III	(Intensive Japanese III)	Int.3
日本語 I	(Japanese I)	J.1
日本語 II	(Japanese II)	J.2
日本語 III	(Japanese III)	J.3
日本語 IV	(Japanese IV)	J.4
日本語 V	(Japanese V)	J.5
日本語 VI	(Japanese VI)	J.6
上級日本語 (講読理解) I		Ad.1 TR
(Advanced Japanese - Text Reading I)			
上級日本語 (作文および論文) I		Ad.1 W
(Advanced Japanese - Writing & Theme Writing I)			
上級日本語 (講義理解) I		Ad.1 AC
(Advanced Japanese - Aural Comprehension I)			
上級日本語 II		Ad.2
日本語特別教育 I	(Special Japanese I)	Spe.1
日本語特別教育 II	(Special Japanese II)	Spe.2
日本語特別教育 III	(Special Japanese III)	Spe.3

■ 学生について

** 国 籍 **

	USA	日本	英	独	米/日	韓	タイ	香港	台湾	シンガ	中	インド	台湾	インド	パキ	インド	タイ	その他	不明	無記入	記数合計
Int. 1	7		1	1				1				1	1	1							13
2	8	1	3	1																1	15
J 1	8		1				1				1										11
2	3										1										5
3	13						1														14
4	15			1	1	2		1			1				1						22
5	6	3		1													1	1	1		14
Ad. 1 TR	7		1					1	1												11
W	2																				3
AC	2																				4
Spe. 1	2	27			3	2	1													1	36
計	73	31	6	4	4	4	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	148

** 専 攻³ **

	語 学					人 文 科 学										自 然 科 学						
	日本語	フランス語	ドイツ語	英語	語学	文学	日本文学	英文学	哲学	宗 教	美術	美術史	視覚芸術	デザイン	ダンス	人文学	生物学	海洋生物学	工学	電子工学	繊維工学	建築
Int. 1	1	1																1				1
2	2				1			1														
J 1			1		1						1		1				1					
2									2										2		1	
3	2						1	1					1									
4	6																					
5	2			1						1						1						
Ad. 1 TR	1														1		1			1		
W																	1					
AC																	1					
Spe. 1	1	1			2	2										1	1					
計	15	2	1	1	3	3	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	5	1	2	2	1	1

	科 学				社 会 科 学										教 育		無記入						
	数学	コンピュータサイエンス	医学	自然科学	経済学	経営学	会計学	政治学	行政学	国際関係論	公共関係論	日本研究	アジア研究	東アジア研究	東洋研究	比較地域研究		歴史	中世史	人類学	社会科学	教育学	言語学
Int. 1		1			2	1	1	1									1						4
2					2	1						3	1	1					1				4
J 1					2	3		1	1		1												
2					2	1		1			1												1
3		1			1	1		2			1	1	1		1					1	1		
4					7	1		2				2	2			2			1	1			
5			1		1	1			1		2	2	1			1			1	1			1
Ad. 1 TR					3						1	1	2	1			1						
W					1									1									
AC					1									1									
Spe. 1	2			2	3						1	1							1	2	1	15	
計	2	2	1	2	24	9	1	7	1	2	1	9	8	7	3	1	4	1	1	3	4	1	25

** 学生としての身分・所属 **

	Regu. (Tr.)	O-Y-R	研	院	転入	
Int. 1	4	6	3			13
2	2	8	4		1	15
J 1		8	1	1	1	11
2	1	2	1	1		5
3		12	2			14
4		19	2	1		22
5	3	8	3			14
Ad.1 TR	2	8	1			11
W	1	2				3
AC	1	2	1			4
Spe. 1	32	3	1			36
計	46	78	19	3	2	148

Regu. = Regular = 本科学生

Tr. = Transfer = 転入本科学生

O-Y-R = One-Year-Regular
= 一年本科学生

研 = 研究生

院 = 大学院生

** 本学で今までに取った日本語のコース **

	Int. 1	2	3	J 1	2	3	4	5	6	Ad. 1	2	サマ プロ
Int. 1												2
2					1	1						
J 1												
2												
3					6							
4					2	17						
5							4					
Ad.1 TR	2	2	2				1	2	1			1
W	1	1	1					1				
AC	1	1	1					1				
Spe. 1	1	2	2							4	4	
計	5	6	6		9	18	5	4	1	4	4	3

左側縦一列が
現在履修してい
るコース。

サマプロとは、
ICU夏期日本
語講座を表わす。

■ ICUを選んだ理由

	大学との関係 (交換プログラム)	奨学金	日本語コースの 評判	教授・友人の 推薦(紹介)	その他
Int. 1	2	3	2	6	
2	7	1	3	2	2
J 1	6	1	2	1	5
2	1		1	3	2
3	6	2	3		3
4	10	2	3	2	8
5	4	4	1		5
Ad. 1TR	4	2	1	1	4
w	2				
Ac	2		1		
Spe. 1					26
計	44	15	17	15	55

これは、「なぜICUを選んだのか」という問に対して自由に答えてもらった結果である。Int.1 から Adv.1 AC を履修している学生の 39.3%、つまり4割が自国の大学との関係(交換プログラム等)でICUを選んでいる。

また Spe.1 を履修している学生の約7割がこの問に対して答えているが、その全員が左の表の「その他」の答えをしている。

「その他」には次のような回答があった。

Int. 2	インテンプコースがあるから 小さい大学なので教師が学生の割合がよいから	Spe. 1	日英両語が使用されているから (7) 帰国生のためのコースがあるから
J 1	ICUの学生だから 寮があるから 日本研究のプログラムがあるから 日本にあるから		個人レベルに合ったコースを出しているから 一年間で集中的に高レベルまで日本語の能力を 上げることができるから 漢字の勉強から始めたのだから ICUの評判が高いから 海外の日本人学生に広く開かれているから
J 2	ICUの学生だから 日本研究のプログラムがよいから		他国の学生がおり、他の文化について学べるから 英語を学ぶのいいから 自分の学問の分野に通じていると思ったから
J 3	キャンパスの雰囲気が好きだから 東京にいたから 上智大にも多くのコースを出しているから		日本人の教授がいいから ユニークな大学だから 入学を許可してくれたから 入りやすかったから 上智大とICUしか受け入れてくれなかったから 上智大がいいから
J 4	日英両語を使っているから 専門と日本語両方学べるから 日本について学べるから 勉強するのいい場所だから 雰囲気がいいから いい大学だから 日本に来たのだから 上智大が良かったから		日本の大学というものを一年だけ見たのだから 四月まで待てなかったから
J 5	日本語と同時に英語でのコースもあるから 専門と日本語両方学べるから 父の仕事の関係で来日		
Ad. 1TR	ICUの学生であるから 日本研究のプログラムがよいから 英語のコースがいろいろあるから		

■ なぜ日本語を学んでいるか

	a.	b.	c.	d.	e.
Int 1	4	8	2	3	1
2	9	9	2	4	2
J 1	8	8	1		
2	2	3	2	2	1
3	8	8	2	3	2
4	15	11	4	3	6
5	9	3	5	2	8
Ad. 1 TR	6	6	3	2	1
w	1	1	1	1	1
Ac	1	1	3	1	
Spe. 1	5	12	3	15	18
	73	70	28	36	40

「なぜ日本語を学んでいるか」という問に対して5つの選択肢を設けた。次に選択肢の内容と、全体の何%の学生がその選択肢を選んだかを示す。(複数回答のため、合計は100%にならない。)

- a. おもしろいから 49.3 %
- b. 仕事に関係があるから 47.3 %
- c. 研究・勉強のため 18.9 %
- d. 卒業に必要な科目だから 24.3 %
- e. その他 27.0 %

「e. その他」には次のような回答があった。
()内の数字は回答数を示す。

- ・日本人だから(帰国生による回答)(8)
- ・日本人として普通の日本人のように読み書きができるようになりたいから(帰国生による回答)(7)
- ・日系人だから(7)
- ・日本人と結婚したため(4)
- ・かつて日本で暮らしたことがあるから(2)
- ・日本で暮らすために(2)
- ・語学が好きだから(2)
- ・日本語を忘れないため(1)
- ・日本語の上達のため(1)
- ・第二外国語を履修しなければならないから(1)
- ・他の大学に入学するため(1)
- ・自分のため(1)
- ・漢字を復習したいから(1)
- ・コースを履修するように指示されたため(1)

回答者のうち約半数が「おもしろいから」または「仕事に関係があるから」と答えている。つまり約半数が日本語に興味をもっているか、現在または将来、仕事で必要であると考えていることがわかる。「研究・勉強のため」と答えたのは全体の約5分の1である。また「その他」と答えた学生のうち、自分自身あるいは家族が日本人であるからという理由をあげている者が多い。これは全体の17.6%にあたっている。

■ 次の各項目は日本語を学習する目的にかなっているか

	教科書等	授業の時間数	コースの内容・構成	教授法・コース運営
はい	73.6 %	74.3 %	64.9 %	65.5 %
いいえ	22.3 %	16.2 %	28.4 %	24.3 %
どちらともいえない	0.7 %	0.0 %	2.0 %	5.4 %
無回答	3.4 %	9.5 %	4.7 %	4.7 %

上の表を見てもわかるように、おおよそ7割前後の学生が「目的にかなっている」としており、約2割から3割の学生が「かなっていない」としている。殊に教科書・時間数と、コースの内容や運営の仕方の方に10%前後の開きがあることに注目したい。適切な教科書や時間数がうまく利用されていないと感じた学生がいたと考えることができる。

■ 日本語特別教育を除く全てのコースは4つの技能（聞く・話す・読む・書く）に基づいて構成されているが、それは学習の目的にあっているか¹

はい	92.0 %
いいえ	5.4 %
無回答	2.7 %

この結果は日本語特別教育（Special Japanese）を除いた学生の回答による数字である。約9割の学生が4つの技能に基づいたコースの構成を目的にかなうとしていることがわかる。

それでは、ここからは各コースについて、いろいろな面をこまかく質問した部分を見ていきたい。

■ 9つの問に対し、答を次の5つの段階から選んでもらった。

++	全くその通りだった
+	
○	普通
-	
--	全然そうではなかった

下の表のそれぞれの数字はパーセントを表わしている。

* クラスはうまく構成されていた

* コースから知的刺激を受けた

	--	-	0	+	++
Int. 1			15.4	38.5	46.2
2		6.7	13.3	33.3	40.0
J. 1		27.3		45.5	27.3
2				80.0	20.0
3			42.9	57.1	
4			27.3	36.4	36.4
5		14.3	35.7	21.4	28.6
Ad. 1TR			36.4	45.5	18.2
W			33.3	66.6	
AC			25.0	25.0	50.0
Spe. 1	2.8	5.6	25.0	50.0	13.9

	--	-	0	+	++	
Int. 1			7.7	15.4	61.5	7.7
2	26.7	26.7	26.7	13.3	6.7	
J. 1		9.1	27.3	36.4	27.3	
2				60.0	40.0	
3			35.7	42.9	14.3	7.1
4	9.1	13.6	27.3	40.9	9.1	
5		14.3	42.9	35.7	7.1	
Ad. 1TR			9.1	54.5	36.4	
W			33.3	33.3	33.3	
AC				50.0	25.0	25.0
Spe. 1	5.6	22.2	27.8	27.8	13.9	

* 自分の期待が満足された

* 教師は学習の目標をはっきり示した

	--	-	0	+	++	
Int. 1			7.7	7.7	46.2	38.5
2	20.0	6.7	33.3	40.0		
J. 1		9.1	45.5	36.4	9.1	
2			20.0	60.0		
3	7.1	35.7	28.6	21.4	7.1	
4	9.1	13.6	40.9	36.4		
5		14.3	57.1	28.6		
Ad. 1TR	9.1	9.1	36.4	45.5		
W		33.3	66.6			
AC			50.0	25.0	25.0	
Spe. 1	8.3	8.3	33.3	33.3	13.9	

	--	-	0	+	++	
Int. 1			7.7	15.4	53.8	23.1
2	6.7	13.3	40.0	33.3	6.7	
J. 1	9.1	9.1	9.1	45.5	27.3	
2				40.0	60.0	
3		14.3	42.9	35.7	7.1	
4		9.1	18.2	54.5	18.2	
5			42.9	35.7	21.4	
Ad. 1TR		18.2	18.2	54.5	9.1	
W			33.3	66.6		
AC				25.0	75.0	
Spe. 1	2.8	8.3	5.6	55.6	22.2	

* 教師と学生間のコミュニケーションはよかった

	--	-	0	+	++
Int. 1		7.7	7.7	46.2	38.5
2	6.7	13.3	33.3	33.3	13.3
J. 1		27.3	18.2	27.3	18.2
2			20.0		80.0
3	14.3	28.6	28.6	28.6	
4			31.8	31.8	31.8
5		7.1	21.4	35.7	35.7
Ad. 1TR			9.1	45.5	45.5
W			33.3	33.3	33.3
AC			25.0	25.0	50.0
Spe. 1	5.6	5.6	30.6	44.4	11.1

* 教師は学習の内容について十分な知識を持っていた

	--	-	0	+	++
Int. 1			7.7	15.4	76.9
2				33.3	60.0
J. 1	18.2			9.1	72.7
2			40.0		60.0
3				35.7	64.3
4			13.6	18.2	68.2
5				21.4	78.6
Ad. 1TR			9.1	45.5	45.5
W			33.3	66.6	
AC				50.0	50.0
Spe. 1		5.6	5.6	22.2	63.9

* 教師は周到な準備をし熱意をもって授業を行なった

	--	-	0	+	++
Int. 1			15.4	30.8	53.8
2	6.7	13.3	20.0	33.3	20.0
J. 1	9.1	9.1	18.2	27.3	36.7
2			20.0	20.0	60.0
3			7.1	85.7	7.1
4			13.6	45.5	36.4
5		7.1	21.4	57.1	7.1
Ad. 1TR			18.2	36.4	45.5
W			33.3	66.6	
AC				75.0	25.0
Spe. 1	5.6	5.6	33.3	41.7	11.1

* 授業の進む速さは適切であった

	--	-	0	+	++	
Int. 1			7.7	23.1	53.8	23.1
2	13.3	26.7	26.7	33.3		
J. 1		18.2	27.3	27.3	18.2	
2				100.0		
3		7.1	42.9	50.0		
4		9.1	36.4	27.3	27.3	
5	21.4	7.1	35.7	14.3	21.4	
Ad. 1TR		9.1	36.4	54.5		
W			33.3	66.6		
AC			25.0	50.0	25.0	
Spe. 1	8.3	22.2	33.3	27.8	5.6	

* 学生の理解を助けるために各種の補助手段を用いた

→

該当するものに 〇 をつけよ (数字は回答数を表わす)

	--	-	0	+	++	プリント	宿題	小テスト	視聴覚教材	その他
Int. 1			23.1	30.8	30.8	5	4	4	4	3
2	6.7	13.3	40.0	26.7	13.3	3	1	2	4	
J. 1		9.1	27.3	36.4	27.3	4	3	4	4	2
2			20.0	20.0	40.0	2	4	3	3	4
3		14.3	28.6	50.0	7.1	2	4	3	3	1
4		13.6	40.9	4.5	4.5	4	4	6	7	2
5		7.1	50.0	42.9		2	1	1	0	8
Ad. 1TR		27.3	27.3	27.3	9.1	7	6	7		2
W			33.3	33.3	33.3	1	1	1		1
AC			25.0	25.0	50.0	2	1	2	1	1
Spe. 1	11.1	8.3	38.9	27.8	11.1	9	7	1	3	1

1学期のみのアンケートであることや、コースによっては回答数が極度に少ないことなどを考えると、一概に傾向等を結論づけることはできないが、授業の構成、知的刺激、満足度、授業の速度等においてやや低い評価が出ていることがわかる。最後の問には、「該当するものに 〇 をつけよ」というのがあるが、「小テスト」「プリント」「視聴覚教材」などが補助教材に使われていたことがわかる。「オフィス・アワー」に関しては、あることを知らなかったと書いた者もいた。

■ コースの中の一つ一つの作業等について

一つのコースにはいろいろな作業が含まれているが、その各々について、

簡単だった	--	ちょうどいい	--	難しかった
おもしろかった	-	ちょうどいい	--	つまらなかった
役に立った	--	ちょうどいい	--	役に立たなかった
少なすぎた	--	ちょうどいい	--	多すぎた

などの選択肢を設け質問した。この結果は非常に煩雑になってしまったため、そのすべての回答数を表に示すにとどめる。(表は次のページに付す。)表の左側の縦一列はそれぞれの作業、右側の英語で書いた部分は選択肢である。数字はそれぞれの選択肢と同じ位置に入れた。

	Int	1	2	J	1	2	3	4	5	Ad. I	R	w	A	Sp. 1.				
Text	9	26	17	2	3	2	11	11	11	12	1	2		12	3	too easy	just right	too difficult
	17	12	5	4	1	2	12	3	4	3	4	1		3	13	interesting	O.K.	dull
	4	5	2	8	1	1	19	1	7	2	2			11	12	very helpful	useful	irrelevant
Grammar	8	9	18	4	7	2	9	4	9	3	2	1		4		useful	just right	not useful
+ Drills	7	2	5	8	3	1	5	2	7	1	4			1	5	too easy	just right	too difficult
	14	13	3	1	3	2	3	6	7	2	8	1		1	4	too little	just right	too much
Language Laboratory	7	17	24	4	3	7	4	12	3	9	1		2	3	2	useful	just right	not useful
	5	2	3	5	1	4	7	1	7	2	1		2	3		too easy	just right	too difficult
	2	2	3	4	2	2	2	5	4	1	1		2	3		too little	just right	too much
Oral Comprehension	7	6	4	4	6	6	9	2	7	2	2		2	1	1	useful	just right	not useful
	17	16	13	3	6	2	4	1	2	3			2	1	1	too easy	just right	too difficult
	4	3	3	2	3	7	5	9	4	1	2		2	1	2	too little	just right	too much
Speaking	8	18	5	3	8	8	8	2	9	1	2		1	3		useful	just right	not useful
	2	4	1	4	8	2	11	2	8	2	1		2	2		too easy	just right	too difficult
	4	3	2	8	2	6	2	12	4	1	2			2		too little	just right	too much
Reading Comprehension	6	6	2	5	5	7	13	1	12	8			1	2	1	useful	just right	not useful
	3	3	2	1	7	3	10	1	16	1	4			1	1	too easy	just right	too difficult
	6	2	2	2	2	2	5	12	1	10	1			1	1	too little	just right	too much
Writing	5	1	6	4	5	2	9	5	12	1	1	2		4	1	useful	just right	not useful
	2	8	8	1	5	5	16	10	3	10	1	1		6	6	too easy	just right	too difficult
	7	2	2	4	2	5	6	9	5	1	11	1		3	1	too little	just right	too much
KAN II	7	2	11	5	3	7	2	10	1	12	3	1		22		useful	just right	not useful
	2	7	1	8	2	5	2	3	9	3	5			19	2	too easy	just right	too difficult
	3	5	1	4	1	2	3	5	7	5	4	1		10	10	too little	just right	too much
Test	6	1	6	4	3	4	6	12	12	1	2		1	14	1	useful	just right	not useful
	9	1	5	1	9	4	7	2	15	1	4	3		1	22	too easy	just right	too difficult
	6	1	3	3	1	2	5	2	13	9	1	3		16	1	too little	just right	too much
Exercises	8	8	5	1	4	7	12	9	9	1				11		useful	just right	not useful
	8	1	5	1	6	3	1	16	1	10	4			1	13	too easy	just right	too difficult
	3	5	1	7	3	2	4	7	6	3	2	2		1	7	too little	just right	too much
Homework	8	1	9	1	3	4	1	9	3	7	2	1		15	1	useful	just right	not useful
	5	1	2	4	1	2	5	1	9	5				1	19	too easy	just right	too difficult
	4	3	1	3	5	1	6	4	3	10	2	4		1	12	too little	just right	too much

以上が学生による授業評価のアンケートの結果報告である。このようなアンケートを継続して行なうこと、また、この結果を教科書作成やカリキュラム改編、教師の質の向上等に生かすことがこれからの大きな課題である。

なお参考までにアンケートの全文を最後に付す。これはこの報告書用にタイプし直したものであり、実際のアンケートとは異なる。実際のものはA4サイズで5ページあり、コメントなどが書きやすいようにもっとスペースをとってある。

[注]

- 1 このアンケートは従来 JLPで用いられてきた 'STUDENT EVALUATION' (英語版) と、本学の一般教育科目で用いられていた「一般教育科目・授業評価表」(日本語版)、および 'EVALUATION SHEET FOR GENERAL EDUCATION COURSES' (英語版) を参考に作成した。
- 2 このうちこの学期(1988年秋学期)に開講されていたのは日本語集中教育 I と II、日本語 I～V、上級日本語(各コース) I、日本語特別教育 I である。
- 3 専攻については、1988年当時の本学の教養学部の専攻に基づいて表を作成した。
- 4 上級日本語コースは技能別のコースとなっており、この設問はその点を言及し忘れていた。回答の結果の数字には上級日本語の学生も含まれているが、日本語特別教育の学生は含まれていない。

Student Evaluation for Japanese Language Courses

Term: Spring Autumn Winter, Year: 19_____

The title of the course you are taking now:

Intensive : I II III
Japanese : I II III IV V VI
Advanced : I II
Special : I II III

Nationality: _____

Major at home University: _____

Status at ICU:

Regular(Transfer) ()
One-Year-Regular ()
Kenkyusei ()
Graduate School ()

Japanese Language Courses you have already taken at ICU:

Intensive : I II III
Japanese : I II III IV V VI
Advanced : I II
Special : I II III

=====

PLEASE ANSWER THE FOLLOWING.

1. Why did you choose ICU for your Japanese studies?
2. Why are you studying Japanese?
 - a. because it is interesting ()
 - b. job-related reasons ()
 - c. it is for research/study ()
 - d. it is a required subject for graduation ()
 - e. others:

3. Do the following aspects of the course you are taking now fulfill your reason(s) for studying Japanese? Write O in the parentheses if the item is adequate. If not, write X.

a. Textbook/text materials: ()

b. Class hours: ()

Intensive----22 hrs/wk X 10wks

Japanese-----10 hrs/wk X 10wks

Advanced I----9 hrs/wk X 10wks

Advanced II----6 hrs/wk X 10wks

Special-----3 hrs/wk X 10wks

4. All courses (except Special Japanese) are oriented to teach all four skills (listening, speaking, reading and writing). Is this suitable for your purpose of studying Japanese?

Yes ()

No ()

5. Comments:

CIRCLE ONE OF THE 5 SCALES FOR EACH ITEM.

++ : Very Much

+ :

O : Average

- :

-- : Not At All

- | | | | | | |
|--|----|---|---|---|----|
| 1. Classes were well organized. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 2. Received intellectual stimulation from this course. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 3. My expectation for this course was fulfilled. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 4. Instructor showed clear goals for studying. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 5. Communication between instructor and students was good. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 6. Instructor had thorough knowledges on the subject. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 7. Classes were well prepared and delivered with enthusiasm. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 8. Speed of classes was appropriate. | -- | - | 0 | + | ++ |
| 9. Employed various teaching methods for better understanding. | -- | - | 0 | + | ++ |

(Circle any of followings:

prints, homeworks, quizzes, A-V materials, office hour, others)

CHECK YOUR PERSONAL EVALUATION OF EACH ASPECT OF THE COURSE AND ADD YOUR OWN COMMENTS.

- | | | | |
|--------------------------|--------------|------------|---------------|
| 1. Text | too easy | just right | too difficult |
| | interesting | O.K. | dull |
| | very helpful | useful | irrelevant |
| Comment: | | | |
| 2. Grammar & Drills | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 3. Language Laboratory | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 4. Aural Comprehension | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 5. Speaking | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 6. Reading Comprehension | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 7. Writing | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 8. KANJI | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 9. Test | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 10. Exercises | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |
| 11. Homework | useful | | not useful |
| | too easy | just right | too difficult |
| | too little | just right | too much |
| Comment: | | | |